

造形美術教室 -いのちの輝きを造形に-



—昨年度の制作の様子から

◎期日:8月8日(金)~11日(月)

[連続4日間]

◎会場:古川郷土民芸会館工房

飛騨市美術館多目的室

飛騨市古川町若宮2-1-58

◎定員:20名

※高校生から一般を対象

(定数を超えた場合は抽選)

◎参加費:3,000円

◎時間:10時~16時30分頃

(昼食はご持参ください)

(外食も自由です)

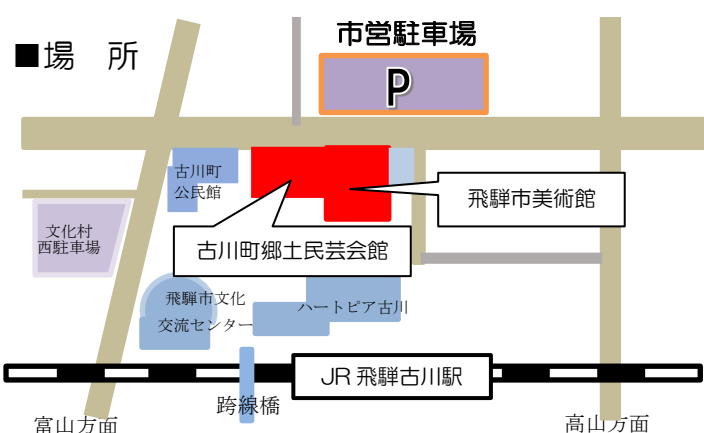
★講師:中垣 克久 先生(現代造形表現作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長)
宮江 里実 先生(現代造形表現作家フォーラム会員)

趣 旨: この教室は、彫刻実技と絵画実技から自由に選択することによって、美術表現の基礎と楽しさを学ぶ講座です。全くの初心者から経験者まで、ひとりひとりの感じ方や表し方を生かし、いのちの輝きが表現できるよう、講師がきめ細かく丁寧に指導します。今年度は、実際にモデルを見て絵を描いたり、彫刻にチャレンジしたりします。この教室をきっかけに、アートに触れ、アートを味わう楽しい時間を過ごしてみませんか?この講座は、飛騨市美術展を目指す若手芸術愛好家の育成も目的の一つとして開催します。

◆中垣克久先生プロフィール◆

美術造形作家。東京藝術大学大学院彫刻科修了。イタリア国立ブレラ美術アカデミー公費留学。東京藝術大学・東京学芸大学・文化女子大学で教授。第1回ロダン大賞展受賞、長野野外彫刻賞特別賞受賞等、全国の彫刻展で数多く受賞。多数の企画展巡回展を行い、各地に彫刻モニュメントを建立。2006年飛騨市中垣克久彫刻庭園美術館開館。2014年ドイツ・ベルリン市のギャラリー(Gallery Murata & Friends)で「時代の肖像」を展示。2019年、あいちトリエンナーレ2019出品。現在、現代造形表現作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長・市立中垣克久彫刻庭園美術館名誉館長。

- 持物等：汚れても良い服装・タオル（捨ててもよい物2枚）・水筒（水分補給用）
スケッチブック・ビニール袋（45ℓ用2枚）・軍手
- 申し込み方法：下記の「申込書」を飛騨市美術館までお持ちいただくか、FAXまたは郵送にてお申し込みください。下の二次元コードからも申込できます。
- 申し込み締め切り： 令和7年7月25日（金）必着
締め切り後皆様に電話にてご連絡します
- 主催・問い合わせ先：飛騨市美術館
〒509-4221 飛騨市古川町若宮 2-1-58
〔電話〕0577-73-3288 〔Fax〕0577-73-5003
- 協力：現代造形表現作家フォーラム



- ・古川町郷土民芸会館と飛騨市美術館は同じ建物です。
- ・JR 飛騨古川駅下車、跨線橋をわたり徒歩5分。
- ・お車でお越しの方は、市営駐車場をご利用ください。

-----切り取り線-----

◇令和7年度 造形美術教室 申込書◇

住 所	〒 —		
氏 名	(ふりがな)		
連絡先電話番号	() —		
メールアドレス			
※学校名・学年		学 年	
※保護者氏名			
応募のきっかけ	☐ チラシ ☐ 広報ひだ ☐ 飛騨市美術館 HP ☐ 知人の紹介 () ☐ その他 ()		

※高校生の方はご記入ください。